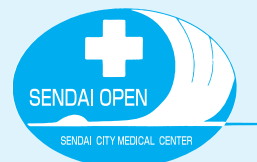


れんけい renkei



公益財団法人仙台市医療センター仙台オープン病院 地域医療連携室

〒983-0824 仙台市宮城野区鶴ヶ谷5丁目22-1

TEL:022-252-1111(代表) FAX:022-252-1126(連携室直通)

URL:http://www.openhp.or.jp e-mail:renkei@openhp.or.jp

vol. 91

【仙台オープン病院 理念】

思いやりのある心で信頼される優れた医療を提供します。

新年のご挨拶

仙台市医療センター 理事長 亀山 元信



登録医の皆様、明けましておめでとうございます。現代社会に甚大な影響をもたらしたコロナ禍も、昨年5月によりやくWHOが緊急事態宣言終了を発表し、我が国においても感染症法上の位置付けが2類相当から5類となり、本格的にウイズコロナのフェーズとなりました。一方で、地球温暖化に伴う自然災害の多発、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、イスラエルのハマスに対する宣戦布告とガザ地区侵攻、地政学的リスクに伴うエネルギー価格の上昇・諸物価高騰と円安、急激に進行する我が国の少子高齢化と労働人口減少に伴う人手不足、そして医師の働き方改革導入と地域医療構想、医療DXなど、医療を取り巻く社会環境が急激に変化する、時代の変わり目に直面していると感じています。

今年の干支の辰(竜)は、十二支で唯一の想像上の神獣で、その鳴き声は雷や嵐を呼び、天候など自然を支配する巨大な力を持つと信じられていたことから「竜巻」の語源ともなり、辰は時代を動かす「変革」や「激動」の年とされています。今年行われる診療報酬改定は6年に1度の医療・介護・障害福祉サービスのトリプル改定となります。医療機関間、医療と介護・障害福祉の連携、医療DXの推進などもポイントになってくるようです。感染症に対する新たな体制整備も含め、地域における医療・介護体制を前向きに整備する好機とも捉え、展望の開ける1年となることを願っております。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

仙台オープン病院 院長 土屋 誉



登録医の皆様、あけましておめでとうございます。長かったコロナ蔓延もようやく収束の兆しがみえており、重症患者も少なくなり多くの病院では通常の診療体制に戻りつつあります。しかしコロナをきっかけに世の中は大きく変貌をとげ、また物価上昇の中で診療報酬に規定される医療業界は収支のバランスが負に傾くという非常に困難な時代を迎えております。“おめでとう”などと言っておれない状況ではありますが、こういう時にこそ医療の原点に戻り、ひとりひとりの患者さんに真摯に向かい合うことが重要ではないかと感じております。当院は開院初期より医師会病院としてクリニックの先生方との連携を図っておりますが、今後ますます重要になってきますのでより迅速な対応ができるように努めて参ります。C棟改築の折りには緩和ケア病棟も設置致しましたが、昨年2月からは化学療法中や終了後にも行える副作用の少ない温熱療法も開始しておりますのでシームレスながん治療が可能となっております。

今年は辰年です。辰はこの世のエネルギーの源とされ、幸運、力の象徴で、陽の気が動いて万物が振動するので活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だと言われているそうです。

当院では高度医療、救急医療、健診事業を3本柱として運営して参りましたが、その方針はブレずに、さらに成長できる年にできたらと思っています。今年こそはオープン病院や登録医の皆様にとって良い年になるよう願っております。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

当院では高度医療、救急医療、健診事業を3本柱として運営して参りましたが、その方針はブレずに、さらに成長できる年にできたらと思っています。今年こそはオープン病院や登録医の皆様にとって良い年になるよう願っております。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



令和5年度救急医療功労者厚生労働大臣表彰受賞

法人事務局長・事務部長 及川 恵一

この度、当院救急センターが令和5年度救急医療功労者厚生労働大臣表彰を受賞いたしました。これも仙台市医師会会員、登録医会並びに各消防局(救急隊)の皆様方のご協力・ご支援によるものと感謝申し上げます。

令和5年9月8日、東京の都道府県会館にて授与式が執り行われ土屋院長、平賀救急センター長が出席し、個人受賞22名、団体3件、医療機関13件が表彰されました。(当日は、産科医療功労者の方々の授賞も併せて執り行われました。)式典は、加藤前厚生労働大臣のご挨拶で始まり、表彰状授与、受賞者代表による謝辞、最後に受賞者の集合写真撮影で閉会となりました。

当仙台オープン病院救急運営事業は、昭和61年6月に救急センター及び病棟増改築(旧C棟)に伴い、消化器、循環器及び呼吸器系疾患を対象に仙台医療圏における病院群当番制事業の一翼を担い、二次救急患者を中心に365日24時間態勢で開始しました。

平成8年には、救急センターで初療のみを行い、その後の治療や検査等は各診療科領域に委ねる、いわゆるER(emergency room)型で運営し、各診療科のバックアップ体制により、消化器及び呼吸・循環器系疾患の専門病院として、緊急内視鏡検査(治療)や緊急カテーテル検査(治療)、緊急手術等、緊急時にも応需可能な専

門医療提供体制を構築しています。また、平成19年10月より、救急搬送時間の短縮を目的として、救急隊が病院に収容依頼を行うことなく搬送するシステム“オープンシステム”を開始し、仙台市並びに黒川地区全域に拡大しています。さらに、救急医療の質向上を目的として、日本救急医学会認定のICLSコースを平成20年から開催、平成24年からは消防局を退職された救急救命士を救急センターに配し、救急医療体制の充実を図っております。

新型コロナウイルス感染症の対応においては、救急センターを窓口として感染症病棟と特別集中治療室1床をコロナ専用の病床に転換し日夜問わず積極的な入院患者の受入れ、帰国者・接触者外来では、救急車専用エントランスを活用したドライブスルー方式PCR検査を取り入れ、多くの対象者を検査しました。

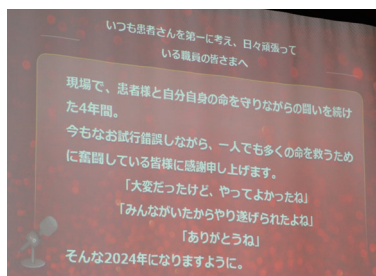
新型コロナウイルス感染症により医療体制や仕組みが大きく変化し、また、令和6年度から第8次医療計画がスタートします。ますます医療機能が明確になってくるなか、地域医療の中核を担って参りますので引き続きご支援をお願いいたします。



仙台オープン病院忘年会

令和5年12月8日(金)

令和元年以来4年ぶりとなる仙台オープン病院忘年会が、12月8日(金)江陽グランドホテルで開催されました。感染対策のため今年は職員のみとし、290名が参加しました。土屋院長からの挨拶、宮川名誉院長の乾杯のご発声後、親睦会主催の抽選会やスライドショー等盛り上がりを見せ、とても有意義な会となりました。



最後は、吉田副院長の「一本締め」で、盛況のうちに閉会となりました。



登録医会員数の現況 (令和5年12月31日現在 640名)

令和5年9月以降、登録医会にご入会いただきました先生方です。

(敬称略)

入会月	氏名	医療機関名	診療科	地区
9月	下村 英雄	厚生仙台クリニック	内科、放射線科	青葉区
	齋藤 武志	仙台泉さいとうクリニック	内科、外科、循環器科	泉区
	鴨川 由起子	一番町内科リウマチ科クリニック	内科、リウマチ科	青葉区
	田中 遼太	たんぼぼクリニック晩翠通	内科	青葉区
10月	二瓶 公佑	二瓶内科胃腸科医院	内科、消化器科、胃腸科	登米市
	山口 龍生	仙台すこやかクリニック	内科	青葉区
	原田 喜博	伊東胃腸科内科	内科、消化器科、循環器科、呼吸器科	東松島市
11月	田中 佳優	中山クリニック	内科、小児科	塩竈市
12月	廣澤 貴志	北みやぎ外科クリニック	外科、肛門科、麻酔科	大崎市
	金澤 正晴	茂庭台診療所	内科	太白区

職員人事

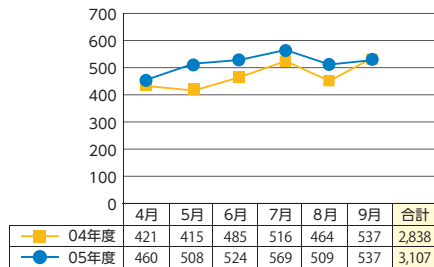
職員人事 (令和5年9月1日～令和5年12月31日)

発令	職名	所属	氏名	発令日	備考
採用	内科医員後期研修医 (専攻医2年)	医局	さわい ようせい 澤井 洋晟	R5.12.1	研修管理センター
退職	消化管・肝胆膵内科部長	医局	はらだ よしひろ 原田 喜博	R5.10.31	消化管・肝胆膵内科
退職	外科医員後期研修医 (専攻医3年)	医局	まえむら きみや 前村 公也	R5.12.31	研修管理センター

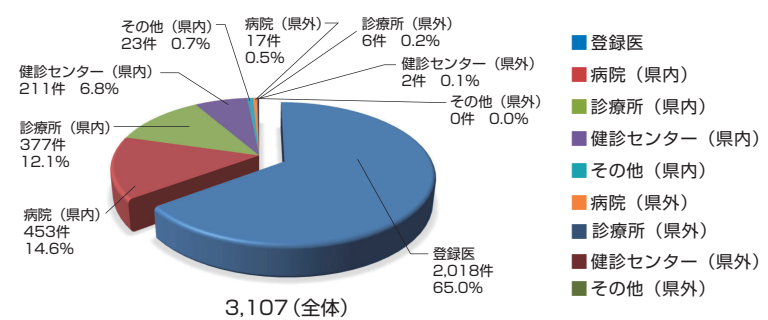
紹介患者実績

● 令和5年度上半期（4月～9月）の実績は下記の通りです。

①初診紹介患者件数



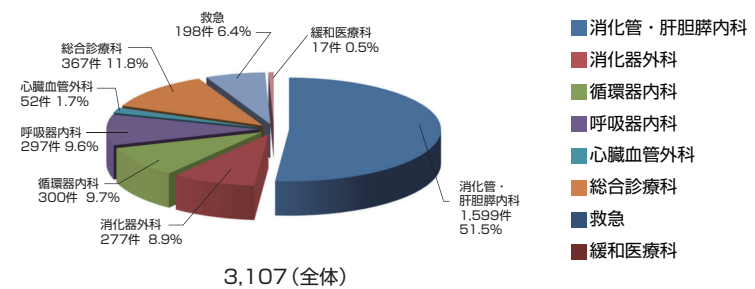
②紹介患者数紹介別



③診療科別受付件数（紹介患者件数に対して）

令和5年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
消化管・肝胆膵内科	234	233	273	306	267	286	1,599
消化器外科	38	54	50	53	41	41	277
循環器内科	50	58	54	37	44	57	300
呼吸器内科	46	51	38	55	57	50	297
心臓血管外科	7	11	7	13	9	5	52
総合診療科	55	66	65	62	56	63	367
救急	29	29	34	39	33	34	198
緩和医療科	1	6	3	4	2	1	17
合計	460	508	524	569	509	537	3,107

※「緩和ケア科」は令和2年度から「緩和医療科」へ名称変更されました。

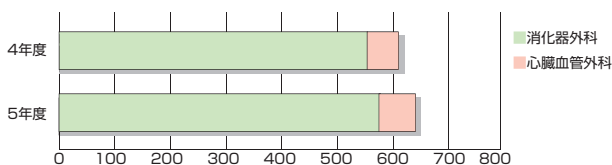


診療実績

● 令和5年(2023)4月～令和5年(2023)9月上半期
(前年度対比)の紹介検査件数は下記の通りです。

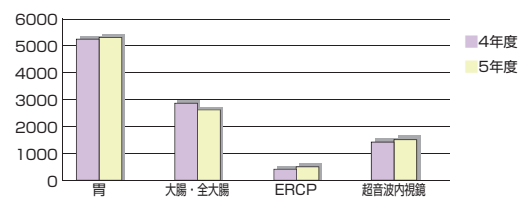
①手術件数

	4年度	5年度
消化器外科	559	579
心臓血管外科	57	61
計	616	640



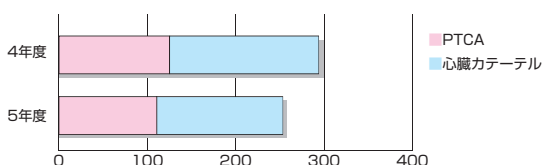
②内視鏡検査件数

	4年度	5年度
胃	5,120	5,137
大腸・全大腸	2,870	2,640
ERCP	355	404
超音波内視鏡	1,273	1,436
計	9,618	9,617



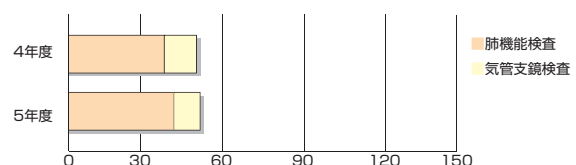
③心臓カテーテル検査件数

	4年度	5年度
PTCA	124	110
心臓カテーテル	169	140
計	293	250



④肺機能検査件数

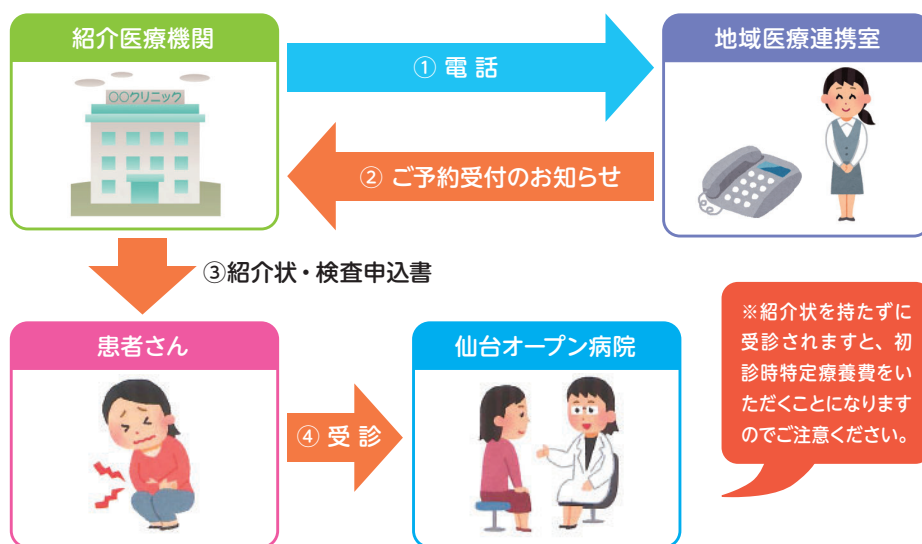
	4年度	5年度
肺機能検査	39	47
気管支鏡検査	12	9
計	51	56



紹介患者さんの受診予約のご案内

◆ 外来診察・検査予約手順 ◆

当院では患者さんの待ち時間軽減とスムーズな診療のため、下記の手順により事前の予約申し込みを承っております。



ご予約受付時間 (平日) 8:30 ~ 18:00
 ※ (土) 9:00 ~ 13:00
 代表番号 022-252-1111
 (登録医予約専用) 022-252-5755

※土曜日は祝日等の関係によりお休みをいただく場合がございます。



*患者さんからのお電話によるご予約受付は行っておりません。

*救急の患者さんの紹介は…

022-252-0100 (救急直通)

へご連絡ください。

◆ オープンネットでのご予約について ◆

オープンネットとは、インターネット端末から診察・検査予約ができるシステムです。

曜日・時間に関係なく、いつでも予約を取ることができます。

ご利用は登録医の先生方に限ります。また、インターネット端末への設定が必要となりますので、ご希望の場合は地域医療連携室へお問い合わせください。



仙台オープン病院外来診療スケジュール

先生方からご紹介いただく患者さんは毎日受付しております。救急センターは24時間受け入れしております。

令和6年2月1日より

		月	火	水	木	金
消化管・肝胆膵内科	消化管	清水 孟	佐藤 宏樹	嶋田 奉広	駒林 大智	山形 拓
	肝胆膵	伊藤 啓 楠瀬 寛	菅野 良秀 小堺 史郷	與那嶺 圭輔 宮本 和明	越田 真介 酒井 利隆	小川 貴央 岡野 春香
循環器内科		牛込 亮一 小野寺 健太 (午後1時～3時) 野田 一樹 (新患担当)	浪打 成人 野井 樹暢 (新患担当)	尾形 剛史 田篤 (新患担当)	瀧井 暢郎 砂村 慎一 浪打 成人 (新患担当)	谷田 篤史 砂村 慎一郎 (新患担当)
呼吸器内科		飯島 秀弥	進藤 百合子 洞口 亮 (第2、4)	飯島 秀弥		進藤 百合子
消化器外科 一般外科		阿部 友哉 橘 知睦	岡田 恭穂 有明 恭平	土屋 誉瞬 中山	柿田 徹也 市川 英孝	及川 昌也 赤澤 直也
心臓血管外科		吉田 聖二郎 (午前9時～11時)			吉田 聖二郎 (午前9時～12時) 新田 能郎 (午後1時～3時30分)	
呼吸器外科		東北医科薬科大学病院 菅原 崇史 (第2、4)				
緩和ケア 入棟相談				進藤 百合子		
化学療法科			東北大学病院 高橋雅信 / 西條憲 (第1、3、5) / (第2、4)		東北大学病院 小峰啓吾 / 今井源 (第1、3、5) / (第2、4)	
スキンケア外来 (予約制)				担当チーム (午後1時～)		

※乳腺外来は休診いたします。

受付時間 午前8時30分～午前11時

● 検査・入院などのご予約について ……総合サポートセンター

代 表 番 号 TEL 022-252-1111 FAX 022-252-1126
(登録医予約専用) TEL 022-252-5755 FAX 022-252-1126
※登録医予約専用ダイヤルは平日 18:00 まで、土曜日 9:00 ～ 13:00

※診察・検査につきましては事前に予約されている場合でも、当日の外来状況により待ち時間が発生することがございます。
何卒、ご理解、ご了承願います。

● 緊急な患者さんをご依頼の場合 ……救急センター

TEL 022-252-0100 FAX 022-252-0264 (救急受付直通)

URL <http://www.openhp.or.jp> E-mail renkei@openhp.or.jp

● 編集委員 伊藤 啓、武沢 弘輝、大原 麻子、丹野 寛子、後藤 圭佑、丹野 璃紗、峠 淳子